

あっ「たかす」に、住もう。

北海道鷹栖町 移住・定住ガイドブック



北海道鷹栖町

contents

4 鷹栖町に移り住みました

鷹栖町に移住した6組に聞きました

11 生まれも育ちも鷹栖町

ずっと鷹栖町に住む3人に聞きました

13 鷹栖町をご紹介します

14 鷹栖町はこんなまち / 15 鷹栖町の特産品

16 鷹栖町ガイドマップ / 17 鷹栖町おすすめSPOT

18 みんなが、あったかすむまち

18 子育て・教育 / 20 福祉

21 鷹栖町のすごし方

鷹栖町民の暮らしをちょこっとご紹介

22 移住を応援します

移住支援制度[開業・就農支援]

移住体験 ちょっと暮らし



鷹栖町に住む ながく暮らす

鷹栖町には有名な観光施設はないけれど
思いやりを持った世話好きな町民に
暮らしを充実させる数々の支援制度など
ながく暮らすほどこの町が心から大好きになる
「あったかす」な出会いが待っています





移住生活

[2016年4月～]

4年目

ひらばやし ゆう
平林 悠さん
じゅんこ
純子さん

profile

ご職業

米専業農家
※経営継承事業により、2018年
4月から独立

年齢

ともに30代

ご家族構成

夫婦・子ども3人

移住前のお住まい

愛知県名古屋

鷹栖町に移住した6組に聞きました

全国から移住してきた新鷹栖人が
新しい鷹栖町の暮らし方を実践しています

鷹栖町に移り住みました



自宅周辺の田園は、子どもたちにとって
魅力的な遊び場でもあります。



安心安全で品質にこだわった米作りを
しています。



「仕事をしながら家族と共に過ごすこと
ができる農業は最高の仕事」と悠さん。

北海道映像コンテスト2019最優秀賞受賞

移住ドキュメンタリー「KEY OF LIFE」

～北海道から鷹栖から

<https://www.youtube.com/watch?v=r28EHT9GdTO>

たかすたろファーム

<http://takasutarofarm.wixsite.com/umaimeshi/>



脱サラ農民一年生のブログ

<https://ameblo.jp/takasu-tarofarm>



安定した製菓会社を退職し やりがいと家族の時間を確保した

新規就農でのスタート

製菓会社から農業への転身

2016年春、遠く名古屋から移住した一家族が鷹栖町の地で新たなチャレンジをスタートさせました。

前職とともに、大手製菓会社に勤務していた平林悠さん・純子さんご家族。鷹栖町で初めてとなる、経営継承事業（後継者のいない農業経営者から新規就農希望者等へ経営を引き継ぐ公的な制度）を利用した新規就農を志し、75歳のベテラン農家・由良さんのもとで2年間の研修に励み、2018年4月に独立しました。

平林さんご二家の移住・就農は、悠さんの「思い」がきっかけでした。製菓会社の仕事に誇りを持ち、営業職として全国を飛びまわって働いていた悠さんでしたが、お子さんの誕生が契機となり、家族との時間を大切に過ごしたいと考えてるように。また、「自分で作ったものを自分で販売して幸せを届けたい」と、かねてから魅力を感じていた農業への思いが強まり、転身を思い描くようになりました。



我が子に食べさせたいと思えるお米を作り、それを皆にも食べてもらい、笑顔になって欲しい……そんな思いで稲作に取り組む平林悠さん。

鷹栖町で実感した心ある農業

「自身が「大好き」なお米を生産したいと考えた悠さん。就農先を探してフェアなどに参加するうち、「おいしいお米を作ってきた土地を大切に引き継ぎたい」と継承者を探していた由良さんと出会いました。「初めて訪ねたその日にすぐ、『泊まっていけ』と自宅に招いてくれたんです」と、由良さんの思いと人柄に感銘を受けた悠さんは、具体的に鷹栖町への移住計画を進めていくことを決断しました。

プレゼンで純子さんを説得

移住を決心したとはいえ、お子さんがまだ幼いこともあり、安定した職を辞してのチャレンジに、すぐに純子さんの理解を得ることはできなかつたといいます。そこで悠さんがとった行動は、製菓会社で培った能力を生かした、プレゼンテーション大作戦。北海道のお米の魅力や具体的に数値化した就農計画を企画し、「ビジネスパートナー」としてともに移住してほしい」と提案。併せて、鷹栖町 교육環境なども調べあげ、ご自身が描く家族の将来像を伝えながら、純子さんの不安を丁寧に取り除き、晴れて「移住企画採用」となりました。

あたたかな人に感謝

師匠・由良さん宅から程近い場所の空き家をリフォームして移り住み、新規就農研修生として過ごした2年間。悠さんは「由良さんをはじめ、先輩の農家さんや地域の皆さんが温かく受け入れてくださり、声をかけて助けてくれる。鷹栖町に来て良かったと心から感じます」と振り返ります。当初は移住に反対だった純子さんも、「幅広い年代の友人が増え、生活は思っていた以上に楽しいです」と、農作業はもちろんのこと、経理やホームページの管理、また、平林家を訪れる多くの友人や知人の受け入れを一手に担うなど、悠さんの欠かせないパートナーとして二人三脚で歩みを進めています。

また、「お世話になった鷹栖町に恩返ししたい」と悠さんは2018年に町の移住相談アドバイザーに就任し、移住希望者の受け入れや移住相談会に参加し、自身の経験をもとに鷹栖町をPRしています。



平林家にはかつての同僚や友人が年間延べ300人ほど訪れています。



移住者の立場で、親身になって相談を受ける悠さん。

稲が色づき始めた8月下旬の水田。右に見える赤い屋根の家が平林さんご一家の自宅。





原崎さんが育てる色とりどりの野菜。その数は30品目100種類に及びます。



商談会や販売会にご夫婦で積極的に参加し、自ら販路を拡大しています。

就農から農業修業まで 地域の人々に助けられています



自然の力を利用した土づくりをモットーに、安心安全で美味しい野菜を育てている原崎拓也さん。



2017年からアスパラ栽培にも挑戦。ギフトとしても喜ばれるし、何より自分が食べたいから嬉しい。

前職は不動産業に従事していた原崎拓也さん。元々農業に強い興味があり、2007年に新規就農を志しました。研修先の農家でアルバイトを続けながら旭川市近郊の農業関係機関に足を運び、就農の相談に回りましたが、受け入れ体制が整っていない町はまだまだなく、前向きな返事をもらえることはなかったそうです。そんな現状を鷹栖町に住む友人に打ち明けたところ、町内の農業者に相談してくれました。それがきっかけとなり協力が次々に現れ、家も農地も技術指導も次々と決まり、2012年に鷹栖町で念願の新規就農が実現しました。

町民の協力で新規就農

名人の親切指導で修行中

原崎さんが育てている作物は、トマト・ジュース「オオカミの桃」用トマトや、地元飲食店「伝承館」の手作り豆腐用大豆「大袖振（おおそでふり）」など。この2品種を選んだ理由は、栽培指導してくれる名人に恵まれたことと、中古機械など設備との出会いで初期投資のリスクが少なかったことが決め手となりました。就農3年目には農業で生活していけるまでに、親切な鷹栖町の皆さんに助けられています」と原崎さんは言います。

挑戦の日々

トマトや大豆のほかにも、アスパラや白いうもろこし、西洋かぼちゃ、色とりどりの野菜など多品種に少量ずつチャレンジ。希少価値の高い野菜は需要が見込めるとのことと、自らレストランに営業へ行き、食材として採用されることもあるそうです。

また、若者の農業体験を積極的に受け入れるなど、新たなチャレンジもしています。

原崎さんは消費者に安心安全で美味しい野菜を届けるため、鷹栖の地で挑戦し続けます。

移住生活

[2007年6月～]

13年目

はらぎ

たくや

原崎 拓也さん

profile

ご職業

農家【トマト・アスパラ・大豆・水稲等】

年齢

40代

ご家族構成

夫婦

移住前のお住まい

北海道旭川市

原崎農園

harazaki-farm.jp

https://www.facebook.com/harazakifarm/

鷹栖町12線14号



移住生活

[2003年5月~]

17年目

うば ともこ
姥 朋子さん

profile

ご職業

パン屋 店主

年齢

60代

ご家族構成

夫婦

移住前のお住まい

東京都北区

天然酵母パン「月のうさぎ」

鷹栖町15線19号

☎0166-87-4882

一人で始めた田舎暮らし

道産小麦をホシノ天然酵母で発酵させ、ミナラル豊富な洗双糖や天日塩を使った、愛情たっぷりのパンを焼く「月のうさぎ」。アレルギーや健康に配慮し卵や添加物を使わない、安心で優しい味わいが人気のパン屋さんです。オーナーの姥朋子さんは山形県出身。鹿児島県出身の夫の順一さんと東京で暮らしていましたが、一生暮らすなら田舎がいいと感じていました。そんな時、雑誌で鷹栖町の郊外にある空き家が売りに出されていることを知り、購入を決めました。当時、順一さんの勤務先は東京だったため、鷹栖町での暮らしは2003年に朋子さん一人で始まりました。

冬の厳しさと友人の温かさ

住居のすぐ前にパン屋「月のうさぎ」をオープンさせた朋子さん。憧れだった田舎暮らしですが、順一さんが定年を迎えるまでの10年間、一人で過ごした生活は苦勞もありました。特に冬の寒さと雪の多さは一番の問題です。夏に家を見て気に入っても、断熱性までは分かりません。また、家の周りが広いので、何も知らないまま、除雪機を持たずに体験した初めての冬は厳しかったそうです。

そんな中、パンの出張販売を通じて「一人暮らしだからたくさん買うことはできないけれど、いつでもお茶を飲みながら寄っていきなさい」と優しく声をかけてくれる女性の友だちができたことが心の支えとなり、辛さを乗り切ることができたと言います。

趣味の音楽を楽しむ生活

ご夫婦の趣味は映画や音楽鑑賞。コンサートにも出かけますが、住宅が密集していないので、大好きなアーティストの音楽を自宅にいらしてスピーカーで聴けるのも魅力だと言えます。空一面を真っ赤に染める夕焼けの美しさも鷹栖町の大好きなところです。



「月のうさぎ」外観。敷地が広いので、冬の雪かきは除雪機がないと大変な作業です。

田んぼに囲まれた環境にあるパン屋「月のうさぎ」店主の姥朋子さん。



東京で暮らしていた時代、天然酵母のパン屋さんに5年間パート勤めをして技術を学びました。田舎暮らしをしながらパンの販売だけで生活するという目標はありましたが現実には難しく、一人で暮らしていた10年間は順一さんの仕送りを加えて生活していたといいます。

田園に囲まれた環境で パン屋をオープンさせ 田舎暮らしをスタート

移住生活

[2014年10月~]

5年目

かとう

みき

加藤 美希さん

profile

ご職業

雑貨店 店主・保育士

年齢

40代

ご家族構成

夫婦・子ども3人

移住前のお住まい

北海道旭川市

田んぼの中の雑貨店

東北から取り寄せた様々なデザインのかけしや、珍しいかけしグッズなど個性的な商品が並ぶ雑貨店「simple」。田園風景の中にぽつんとたたずむ古民家をリノベーションした店舗で、店主は2014年に移住してきた加藤美希さん。以前は旭川市に自宅と店舗を持っていたが、田舎暮らしに憧れて近郊の物件を探していたところ、鷹栖町の知人にこの場所を紹介され移住を決めました。

加藤さんは夫の稔さんと3人の男の子の5人家族。現在は町内の認定こども園で保育士として働き、多忙のため雑貨店は一時休業。年一回、1000体以上の伝統かけしの展示や雑貨を販売する「ナマラコケシ」という2日間のイベントのみお店を開けています。



雑貨店は家族が手作業でリノベーション。「ナマラコケシ」は、北海道内各地から多くのお客さんが訪れます。

家族の夢をこのまちで

家族共通の趣味が音楽ということで、5人でバンドを組み、年に数回各地のイベントに呼ばれ演奏していた加藤さんご家族。

そんな影響もあってか、長男の瑛瑠くんはいつしか「鷹栖町でギターの工房を開く」という夢を持つようになりました。夢の実現に向けて、親元を離れて美術専攻の高校に進学して木工を学び、来春の卒業後はいよいよ、ふるさとで夢への第一歩を踏み出します。自宅近くの空き家を借りて自ら改修し、母の美希さんが営む「simple」と併せて活動の拠点としていく予定とのことで、志にあふれる若者の活躍が楽しみです。

鷹栖人は皆あったかす

加藤さんが移住して実感したのが、鷹栖町民の人の温かさです。除雪機がなく雪かきに追われていた一年目の冬は、お隣さんが除雪機を持って駆けつけてくれたり、大雪で車が家まで近づけなかった日は同じ地区の家族が泊めてくれるなど、親切にしてくれた経験は数知れず。何より人が「あったかす」ところが鷹栖の良いところと加藤さんは笑顔で話してくれました。

雑貨店「simple」の店主・加藤美希さん(左)と、町内の会社に勤務する夫の稔さん(右)。

「好き」を集めた 雑貨店を経営しながら 家族で音楽を楽しむ毎日



東日本大震災をきっかけに東北に思いを馳せるようになり、東北から取り寄せ販売するようになったかけしたち。

simple(シンプル)

<http://simple-kokeshi.wixsite.com/simple>

<https://namarakokeshi.wixsite.com/kokeshi>

鷹栖町19線13号・☎070-3660-1343





「パレットヒルズ」の魅力を多くの人に伝えるために日々奮闘する智史さん。



300坪の広々とした畑で作業をする菅野さんご家族。後ろに見えるのがご自宅。

移住ドキュメンタリー

「Home Sweet Home」

～菅野家 家族の風景

<https://www.youtube.com/watch?v=Rw9RtJWlY0>

鷹栖町地域おこし協力隊

<https://www.facebook.com/town.takasu.kyoryokutai/>

takasu.kyoryokutai/



夢の北海道移住を実現させた菅野さんご家族。

運命の出会いから実現させた理想の田舎暮らし

移住を決断し、役場の職員を通じて紹介されたのは、郊外にある300坪の畑付きの元農家の空き家。鷹栖町で初めて「農地付」として売り出された物件で、菅野さんはなんと写真だけで購入を決めました。道内の物件を何軒も見えてきた菅野さんにとっては住宅の状態や周辺の環境はまさに「理想の物件」だったそうです。

2018年4月に恵子さんとお子さん2人が先に移住し、仕事の都合で遅れていた智史さんも11月に鷹栖町へ。家族揃っての北海道移住が遂に実現しました。

念願の北海道移住

旭川市に接していることで利便性が高く暮らしやすいと感じました。子育て、教育環境も魅力的でした。」と恵子さん。相談会の翌月には智史さんが移住体験ツアーに参加し、その翌月には家族全員で鷹栖町を訪れ、鷹栖町への移住を決断しました。

鷹栖町との出会い

東京都から鷹栖町へ移住してきた菅野さんご家族。ご夫婦揃ってアウトドアやウインタースポーツが趣味で、北海道のファンだったことから、いつかは北海道へ移住したいと考えていました。そんな中、東京都で開催された移住相談会に参加し、偶然空いた鷹栖町ブースに座ったことが契機となりました。

移住生活

[2018年4月～]
※智史さんは11月～

2年目

かんの さとし
菅野 智史さん
けいこ
恵子さん

profile

ご職業

鷹栖町地域おこし協力隊
(智史さん)

農作業パート(恵子さん)

年齢

30代・40代

ご家族構成

夫婦・子ども2人

移住前のお住まい

東京都 足立区

鷹栖町ならではの日々

都会とは全く違う農村部の暮らしも、不便は特に感じないと話す恵子さん。「町の中心部から少し離れているので確かに車の移動が不可欠ですが、信号が少なくてスムーズなでストレスを感じない。通学も自宅前からスクールバスが送迎してくれて助かります」と話します。また、ご家族揃っての趣味であるウインタースポーツについて智史さんは「周辺に数多くのスキー場があって、平日でも仕事終わりのナイターを楽しめる最高の環境」と、大好きな北海道の冬も満喫しているそうです。

智史さんは移住と同時に鷹栖町の地域おこし協力隊となり、自身の趣味であるアウトドアの知識を生かし、「パレットヒルズ(P17)」の活性化に向けて、様々なイベントを企画しています。憧れだった北海道での生活を実現し、その魅力を満喫している菅野さんご家族です。



自宅から眺める大雪山の山々や綺麗な夜の星空、広い庭でのバーベキューや花火。「東京の団地では考えられない」と恵子さんは言います。



廃校になった小学校を利用した「とわ北斗」の中にある、地元の農産品や加工品、工芸品などを販売する売店。食堂や、家具再生工房も併設しています。

とわ北斗

<http://towahokutotakasu.wix>

site.com/takasukyoseikai

鷹栖町14線17号・☎0166-87-5630



通勤時間は車で5分

鷹栖町出身の夫人と京都で暮らしていた堀克信さん。1995年の阪神淡路大震災を体験してから人生観が大きく変わったといいます。自然や環境を意識する時間が増え、徐々に田舎暮らしがしたくなりました。2013年に家族の理解を得て鷹栖町に移住し、現在夫人の実家で義母と同居中です。近所の方の紹介で社会福祉法人鷹栖共生会に入社し、柏の里デイセンターで副施設長を務めています。都会でメーカー勤務をしていた頃は、毎日電車に揺られながら1時間以上かけて通勤していましたが、現在の通勤時間は車で5分。「渋滞がないのもこの町の魅力です」と堀さん。生活にもゆとりができ、毎日を有意義に過ごしています。

通勤時間は車で5分

移住生活

[2013年10月～]

6年目

ほり かつのぶ
堀 克信さん

profile

ご職業

社会福祉法人 副施設長

年齢

50代

ご家族構成

夫婦・義母

移住前のお住まい

京都府京都市

完熟トマトと
もぎたてとうもろこし

夫人の実家では、鷹栖町特産品のトマト「ジューズ」オカミの桃の原料となるトマトをはじめ様々な野菜を育てています。同居していることもあり、堀さんも福祉の仕事の傍ら農作業を手伝っていて、「自宅で採れる野菜はどれも驚くほどおいしい。特に畑で熟したトマトも、もぎたてのとうもろこしのおいしさは格別で、北海道にきたことで初めて知った田舎暮らしの大きな魅力です」と話します。

地域貢献を福祉法人で!!

鷹栖町に住むようになって、都会暮らしをしていた時代には薄かった「地域貢献」や「まちおこし」といった意識が強くなったという堀さん。勤務している鷹栖共生会の手づくり豆腐の会席料理店をはじめ、障がいのある方が入所・通所する6つの事業所があります。現在はブドウ畑を作りワインを製造する事業を新たに展開しています。福祉の世界は人材不足が続いています。未経験の方でも歓迎しているので、ぜひ興味のある方は、お問い合わせを。

京都のメーカー勤務から、畑違いの福祉の世界へ

自宅に薪ストーブを設置し、自ら薪割りをするという堀克信さん。



地元産大豆を使った手づくり豆腐のコース料理を提供する「伝承館」。社会福祉法人鷹栖共生会の授産施設の1つです。

手造り豆腐料理の店 伝承館

鷹栖町18線9号・☎0166-87-4446

社会福祉法人
鷹栖共生会

<http://www.fukutaka.or.jp/>

鷹栖町18線9号・☎0166-87-3113



ずっと鷹栖町に住む3人に聞きました

ずっと鷹栖町に暮らす人たちも
みんなあったかな鷹栖町が大好きです！

生まれも育ちも鷹栖町



吉田けい子さんと夫婦(奥)と、娘さんご一家。3世代でにぎやかに、笑顔の絶えない日々を過ごしています。

鷹栖町で生まれて

[1948年1月生]

72年目

よしだ けいこ

吉田けい子さん

profile

ご家族構成

夫婦

※お隣に娘夫婦と孫2人

折り紙に夢中なお孫さん。ご近所の年配女性からもかわいがられ、名前で呼び合う“お友だち”だとか。

子育てから老後暮らしまで、全世代が幸せ感じる鷹栖町ライフ

除雪よし、生きがいよし

夏は家庭菜園、冬はウォーキングが楽しみだという吉田けい子さんは、生まれも育ちも鷹栖町。「雪は多いですが、除雪体制が整っているので冬道の暮らしも快適です」と話します。文化、スポーツサークルが多いのも鷹栖町の特長で、けい子さんは40年続けているソフトテニスを通2回通い、夫の稔さんも「たかす吹奏楽団」に所属し演奏会で腕前を披露するなど、ご夫婦揃って趣味を楽しんでいます。

パレットヒルズ(P17)から見える大雪山連峰の姿や、町の風景に溶け込む月や夕日の美しさがお気に入り。自宅の庭では、10種類以上の野鳥を観察することもできます。隣には娘さん家族が住んでいて、お孫さんと遊ぶ時間が何より楽しいと語ってくれました。

自然と都市機能が共存

吉田さんの娘さん、永井美緒子さんも幼い頃から鷹栖町育ち。現在は夫の数司さんと2人のお子さんと共に暮らしています。自然が豊かな鷹栖町で、春は山菜採り、夏は外で焼肉、秋はキノコ採り、冬はスキーを楽しんでいます。町内に大型店はありませんが、隣接する旭川市は30万人以上が暮らす北海道第2の都市なので、スーパーマーケットをはじめ専門店なども揃っており、買い物に不便を感じることはないそうです。

11歳の長女はピアノのほかキッズダンスを習っていて、ボランティアスタッフが勉強を教えてくれる「寺子屋」にも通っています。子ども向けの習い事は種類が多いことも町の魅力。8歳の長男も虫取りや公園で友達と遊ぶのが大好き。鷹栖町は、子どもから高齢者まで生きがいを持って、楽しく暮らせるまちなのです。



1/藤川さんの担当は利用者の健康管理。
2/デイサービスセンター「はびねす」。



子育ての支援体制万全で、働く女性も安心

藤川さんが勤務するさつき会では、高齢者の方に尊厳を持つて接することを心がけながら、その方の生き方に合わせて生活できるようサポートをしています。藤川さんの毎日の仕事は、血圧を測るバイタル測定など、利用者の健康管理が中心。福祉の世界は人手不足が続いていますので、一緒に働いてくれる方も募集中です。子育てや福祉が充実している鷹栖町に「安心して移住してきてください」と笑顔で語ってくれました。

福祉の仕事でスタッフ募集中

「鷹栖町の子育て環境は抜群です」と語ってくれたのは、男の子3人の子育てをしながら町内のデイサービスセンターで看護師の仕事を続ける藤川朋恵さん。職場の女性スタッフは全員子育て中ということもあり「お互い様で助け合い、子育てしながら働きやすい環境」だと言います。保育園は0歳から入園できるため仕事に復帰しやすく、医療費が中学生まで無料なことも大変助かっているそう。また、PTAは父母の参加率がとても高く、子どもたちは多くの大人に見守られながらのびのび育っています。

子育てなら鷹栖町は最高

鷹栖町で生まれて
[1976年5月生]

44年目

ふじかわ ともえ

藤川 朋恵さん

profile

ご職業

看護師・機能訓練師

ご家族構成

夫婦・子ども3人

社会福祉法人
さつき会

<http://satsuki-kai.jp/>

鷹栖町南1条3丁目

☎0166-87-3321



鷹栖町で生まれて
[1992年12月生]

27年目

てらおか まりえ

寺岡 真理絵さん

profile

ご職業

幼稚園教諭

ご家族構成

夫婦

認定こども園

たかす円山幼稚園

<http://www.takasumaruyama.com/>

鷹栖町北野東2条2丁目

☎0166-87-3222



美しい自然と温かい人

空気がきれいで、季節を感じられることも町の魅力。特に実家から見える大雪山連峰や、水を張ったばかりの5月の水田に映り込む夕焼けの美しさには、心が励まされる気がするそうです。幼い頃、当たり前に触れていた町民の温かさや人とのつながり。大人になり改めて、「鷹栖って優しい町だな」と強く感じているそう。子どもの頃から今も、そんな鷹栖町が大好きな寺岡さんです。

隣まちからも通う人気幼稚園
たかす円山幼稚園に勤務する寺岡真理絵さんは、自らがこの幼稚園の卒園者。高校の頃、幼稚園実習を体験した時に担当してくれた先生に憧れてこの仕事を志しました。心あるスタッフが多く人気の幼稚園で、隣まちの旭川市から通う幼児が全体の半数にも及びます。
子ども向けの習い事が充実している鷹栖町で、寺岡さん自身も、スキー、水泳、バレエボール、空手、ピアノ、吹奏楽、消防クラブなど様々な体験をしてきました。町の習い事は利用料金も格安で、参加する子どもが多いのも特長だと言います。

人と人、自然と人が仲良く暮らす鷹栖町が大好き



1/いつも笑顔で幼児に大人気の寺岡さん。
2/幼稚園自慢の広々とした園庭。毎日子どもたちが駆け回って遊びます。





初夏のパレットヒルズで行われている「～丘の上の音楽会～ハレバレパレット」。子どもから大人まで楽しめる音楽イベントです。

「住んでよかった」鷹栖町



鷹栖町長 谷 寿男

北海道最高峰の大雪山連峰を望む豊かな自然に恵まれ、お米をはじめとするおいしい農産物の生産が盛んな鷹栖町。小さな町ならではのきめ細かな視点で、人、自然、地域のつながりを大切に、「あったかす」なまちづくりに取り組んできました。

子育てで支援や教育にも力を注いでおり、保護者の方が子育てをしながら安心して働ける環境づくりはもちろん、子どもたちがふるさとを誇りに元気いっぱい成長してもらえるよう、特色ある取り組みを地域全体で積極的に進めています。

目指しているのは「住んでよかった」と思える町。温かなつながりと充実感を感じて「住み続けたい」と思える町。そして、移住してくれたあなたが「ぜひ住んでみて!」と勧めてみたくなる鷹栖町です。

北海道の中央部に位置する鷹栖町。
隣まちには北海道第2の都市・旭川市があり
都市機能を利用できる利便性の高さと
豊かな自然に囲まれた
潤いある環境が魅力です。
そんな鷹栖町の特徴を
すみずみまでご紹介します。

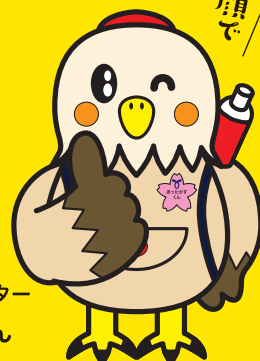
人口は
約6,800人

旭川市の
となり!

北海道
有数の
米どころ!

鷹栖町
マスコットキャラクター
あったかすくん

鷹栖町を ご紹介します



みんな笑顔で
あったかす

合言葉は「みんな笑顔であつたかす」

鷹栖町を数字で見えていくと
暮らしやすさ・生活が見えてくる

鷹栖町はこんなまち

札幌市へ向かう
旭川鷹栖ICから
札幌ICまで車で



約90分

約
126km



北海道第2の都市
旭川市の駅まで

約14km

車で
約25分

おいしい北海道米の産地

水稻の収穫量(北海道179市町村中)

道内で12位
(12,000t) ※平成30年産
作物統計調査



きゅうりや
トマトの
生産も
盛んです

空の玄関口
旭川空港まで



約27km

車で
約50分

中学生までの子どもの
入院・通院にかかる医療費が

安心
子育て

無料

子育て世代の満足度が
高い町です

町民が満足していること(全49項目中)

第1位 文化・サークル活動

第2位 子どもの
教育環境

第3位 出産・子育て
環境

※H30まちづくりに関する
アンケート結果(対象者:町民1,000人)

地震などの災害が
少ない町です

過去50年間で震度5以上



夏は程よく冬の寒さは厳しい
この寒暖差が美しい風景と
おいしい農産物を生み出します

平成30年の最高・最低気温

夏 33.4℃

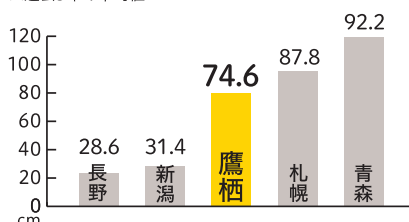
冬 -26.5℃

雪はしっかり降ります
でも、道路の除排雪の
きれいさには自信があります!

年間平均
積雪量

74.6cm

※過去5年の平均値



鷹栖町のことをもっと知りたい方はこちらへアクセス! <http://www.town.takasu.hokkaido.jp/>



鷹栖町のおいしいもの大集合!

地元で育った安心・安全な食材ばかり
みなさんの食卓にいかがですか?

鷹栖町の特産品



トマトジュース オオカミの桃

畑で完熟したトマトの濃厚な甘みが楽しめる、とろとした飲み口が特徴のジュースです。味を整える食塩以外に添加物は一切なし。

(株)鷹栖町農業振興公社

鷹栖町11線5号・☎0166-87-2938



伝承館の手づくりもめん豆腐

鷹栖町産「大袖振」大豆100%にアルカリ還元水を使った、大豆のうま味が凝縮した手づくり豆腐です。

手造り豆腐料理の店 伝承館

鷹栖町18線9号・☎0166-87-4446



愛すご飯

北海道の最上級ブランド米「ゆめぴりか」と道産牛乳100%のジェラート。お米の食感と甘さが魅力です。

たいせつ農業協同組合

旭川市東鷹栖1条3丁目・☎0166-57-2311



鷹栖牛

鷹栖町の大自然の中でのびのび育った、肉質が軟らかい生後25カ月から30カ月のメス牛のみ出荷しています。

(株)新田ファーム 直営鷹栖牛販売店

鷹栖町南1条3丁目6番1号・☎0166-76-1430



菌床生椎茸

第11回北海道きのこ品評会(平成26年度)で日本特用林産振興会長賞受賞。肉厚でみずみずしい椎茸です。

(有)ビジネスファーム(そ菜センター)

鷹栖町13線13号・☎0166-87-3130



純粋はちみつ

鷹栖町近郊の花から採蜜したはちみつ。ピュアな「アカシア」、コクの「クローバー」、濃厚な「百花蜜」の3種。

みつばち工房 山路(やまじ)

鷹栖町15線10号・☎0166-87-5344

あっぱれあっぱれ三升漬

低農薬、有機肥料の「あっぱれ農法」を実践する稲華屋で育てたお米の麹と激辛なんばんを、すべて手作りでじっくり漬けました。

(有)稲華屋

(いなかや)

鷹栖町11線7号

☎0120-193-178



エゾ鹿肉缶詰

理想的な下処理で臭みを最小限に抑えたエゾ鹿肉の缶詰。カレー風味とたけのこ味噌煮があります。

鹿肉レストラン山恵(さんけい)

鷹栖町13線16号・☎0166-87-4229



豆乳プリン

鷹栖町産大豆「大袖振」を使った自家製豆乳に、卵、牛乳、砂糖を加えた、まろやかな甘さのプリン。黒蜜入りです。

社会福祉法人 鷹栖共生会

鷹栖町14線17号・☎0166-87-5630



鷹栖町産ななつぼし

甘さと粘りが程よく、北海道米を代表する地元でも人気の品種。ふるさと納税でぜひお試しを。

手づくり鷹栖の味噌

開拓時代から続く醸造法を今に受け継ぐ、北海道産大豆を使った本格派味噌。減塩タイプです。



(株)鷹栖町
農業振興公社

鷹栖町11線5号

☎0166-87-2938



椎茸パウダー

収穫間もない椎茸を乾燥させ粉砕した、無添加パウダー。和・洋・中華と様々な料理に加えるとうま味がアップします。

(有)助安(すけやす)農場

鷹栖町11線11号・☎0166-87-3612



たかすの食卓

「かけるたかす」「まぜるたかす」

鷹栖牛と鷹栖町産野菜を使用したこだわりの逸品。「まぜるたかす」はきくらげと椎茸などの佃煮3タイプ。

(株)バイオアグリたかす

鷹栖町南2条2丁目・☎0166-87-5032

鷹栖町の工芸品

鷹栖町の自然の息吹を感じる
感性豊かな工芸品の数々



北海道ならではのアイヌ紋様を取り入れた陶芸作品。教室も行っています。

風神窯(ふうじんがま)

鷹栖町16線15号・☎0166-87-3870



桜の花をモチーフにするなど、親しみやすい作品が多数。

杞窯(さいがま)

鷹栖町17線12号・☎0166-87-3596



道産木材を使ったナチュラルでかわいい、組木が中心の木工クラフトです。

森風社(しんふうしゃ)

鷹栖町15線23号・☎0166-59-3058



ブルーベリー(夏季限定)

品種によって甘味や酸味に違いのある4種のブルーベリー。夏には収穫体験ができます。

T-in Farm(ティンファーム)

鷹栖町21線16号 ☎080-9614-6608

鷹栖町内の主な施設

行政

鷹栖町役場[鷹栖町南1条3丁目・☎0166-87-2111]

ハイヤー

みどりハイヤー[鷹栖町南1条2丁目・☎0166-87-2309]

買い物

地産地消の店チコリ[鷹栖町南1条2丁目・☎0166-87-3455]

Da・マルシェ北野店[鷹栖町北野東4条1丁目・☎0166-73-6456]

病院・薬局

浅井医院[鷹栖町南1条2丁目・☎0166-87-2002]

鷹栖歯科[鷹栖町南1条2丁目・☎0166-87-2105]

くりやま歯科クリニック[鷹栖町南1条6丁目・☎0166-59-3222]

鷹栖メロディー薬局[鷹栖町南1条2丁目・☎0166-59-3311]

0m 500 1000 1500 2000
1:84,175

飲食店マーク

グレート旭川
カントリー倶楽部

鷹栖町

鷹栖町は
羽根も広げた
みたいな形も
ついでだよ！



隣まち・旭川市各所へのアクセス

買い物

イオンモール旭川西まで …… 約15分
イオンモール旭川駅前まで …… 約25分
旭川市内スーパーまで …… 10分～
※旭川市内には、小型・中型スーパー、ドラッグストアが点在しています。

大規模病院

旭川医療センターまで …… 約10分
旭川市立病院まで …… 約20分
旭川赤十字病院まで …… 約20分
旭川厚生病院まで …… 約30分
旭川医科大学病院まで …… 約40分

インターチェンジ

旭川鷹栖ICまで …… 約10分
旭川北ICまで …… 約10分

教育機関

公立高校 …… 8校
(商業高校1・工業高校1・農業高校1含む)
私立高校 …… 5校
高等専門学校 …… 1校
国立大学 …… 2校
私立大学 …… 1校

※各施設までの所要時間は中心部(役場付近)から車でのおおよその時間です。

音も奏でる
メロディー橋





北野地区



鷹栖地区

鷹栖町 おすすめSPOT

自然と触れあう緑の広場や文化施設など
鷹栖町での暮らしを更に楽しく&充実させる
町民も大好きな魅力的スポットをご紹介します！

パレットヒルズ 鷹栖町17線8号・☎0166-87-2111[総務企画課]



自然を生かした憩いの杜。春は満開の桜、秋は紅葉が楽しめる「桜の杜ゾーン」、大雪山連峰が一望できる「丘の上の見晴ゾーン」、キャンプやパークゴルフが楽しめる「レクリエーションゾーン」、水生生物が観察できる「水辺のふれあいゾーン」、芝生広場で自由に過ごせる「多目的ゾーン」など多彩なゾーニングが魅力です。夜には満天の星空を眺めることもできます。



たかすメロディーホール

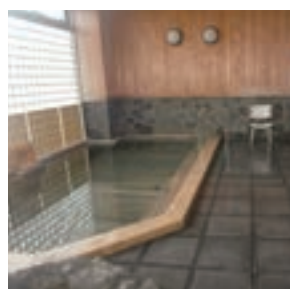
鷹栖町南2条4丁目・☎0166-87-2500



502の固定席と充実した設備を誇り、音楽や演劇など、幅広い分野の文化公演をはじめ、記念式典などが開催される多目的ホール。一流アーティストを迎える舞台ですが、町民も同じステージに立つことができる、鷹栖町の文化発信・交流拠点です。

サンホールはびねす

鷹栖町南1条3丁目・☎0166-87-2112[健康福祉課]



お風呂と健康遊浴室(温水プール)を備えた施設。お風呂は洋風風呂(大理石風呂・光明石風呂・サウナ)、和風風呂(ひのき風呂・光明石風呂・サウナ)の2種類で、男女の利用は1週間交代。プールでは通年で水中エクササイズなどの教室が開かれています。



鷹栖町のおすすめSPOTや風景が360度画像(VR画像)で体感できます
<http://www.town.takasu.hokkaido.jp/ijyuu/data/vr.html>



ずっと「あったかすむまち(温かく住む町)」に

誰もが明るく安心して暮らせる町を目指し
子育てや教育福祉の支援充実を図っています

みんなが、あったかすむまち



子育て
教育

全国初
コオーディネーショントレーニングによる
教育プログラムの開発

感性と知性を育む

コオーディネーショントレーニング

コオーディネーショントレーニング(以下、COT)は、「寝返りをして立つ」「ゆっくり這う」など、運動発達に沿った単純な動作の中で、身体だけでなく脳と心に刺激を与えることで、感性・知性の発達につながる能力向上を目指したトレーニング方法で、徳島大学荒木秀夫名誉教授により、脳科学を基盤に30年にわたる研究を経て考案されました。

鷹栖町では平成23年度に、幼児の健康づくりや運動習慣化を目的にCOTを導入し、現在では、町内の全ての幼稚園と保育園、小・中学校でトレーニングが実践されています。

当初の導入目的が幼児の運動習慣化であったように、これまでCOTは運動能力開発に重きを置いてきましたが、2019年度、日本コオーディネーショントレーニング協会と鷹栖町が連携して独自の教育プログラムの構築・実践を目指すこととなりました。体育に限定せず、あらゆる教育活動にCOT「人間力や学ぶ意欲、コミュニケーション能力などを向上させる」手法を活用し、子どもたちの感性と知性を育むことを目指しています。

鷹栖町“子育て”支援動画
<https://www.youtube.com/watch?v=GhE9zLE0iA>



子育てについて
<http://www.town.takasu.hokkaido.jp/ijyuu/kosodate/index.html>



親と子 心のかけはしプロジェクト

鷹栖町に生まれた子どもたちへ“ありがとう”という思いを込め、町有林の間伐材を利用した記念品(スプーン・はし・ケースのセット)をプレゼントしています。名前と生年月日、両親からのメッセージが刻印された、世界に一つだけの贈り物です。



放課後児童クラブ



共働き家庭やひとり親家庭も安心して子育てできるまちづくりを目指し、NPO法人などによる特色ある児童クラブの活動が進められています。子どもたちの“自主性”を尊重した場であり、地域との関わりも大切にしている、上級生が下級生の面倒を見たりと、子ども同士の絆が育まれています。



寺子屋



小学生が宿題や自信のないところの教材を持って交流スペースに集い、「地域の身近な大人」である教員OBや学生などのボランティアに、気軽に勉強を教えてもらえる「寺子屋」の取り組み。子どもたちの自主的に学習する意欲を地域一体となって高めたいと、社会福祉協議会が開設し、夏休みや冬休み、放課後に実施しています。

園児から高校生まで 「農育」体験



町の基幹産業である農業を身近に触れてもらおうと町内の幼稚園から高校まで「農育」体験を実施しています。「あったかファーム」(P23)では新規就農者の研修施設のほかに、小学生が稲作体験をできる水田や中学生が野菜を育てる体験農園があり、農業を通じて食の大切さを伝えています。子どもたちは農作業に悪戦苦闘しながらも、収穫できる日を楽しみにしています。

鷹栖町の特徴ある子育て・教育への取り組み

鷹栖高校



鷹栖高校では、地域に根ざした学校づくりを推進しています。希望する生徒は在学中に、介護を行う際に必要な基本的知識や技術を身に付けられる「介護職員初任者研修」を受講することができ、町が受講料など費用を負担しています。また各種資格取得の受講料の補助も行っています。



施設もサポート体制も充実 「子育て支援センター」



乳幼児の健やかな成長を育み、子育てを楽しむながら充実した時間を過ごすためのサポートをする「子育て支援センター」が町内に2カ所開設されています。センターは無料で利用することができ、遊具や絵本が充実している施設で乳幼児はのびのびと遊びます。親子で触れ合い、地域のママ友やパパ友の交流を深めることができます。



鷹栖町図書室



鷹栖町図書室は、令和元年8月にグランドオープンした鷹栖地区住民センター「ふらっと」に併設されています。木をふんだんに使い、全体を見渡せるつくりで、「つながる庭」から自然光や緑を取り入れた居心地のよい空間です。ゆっくりと本と向き合える「読書室」、読み聞かせを楽しめる「おはなしのへや」も備えています。



鷹栖町内 保育園、幼稚園 小・中・高校

町立



鷹栖保育園

町立



北野保育園

私立



認定こども園たかす円山幼稚園

NPO



森のようちえん「びっぽら」

町立



鷹栖小学校

町立



北野小学校

町立



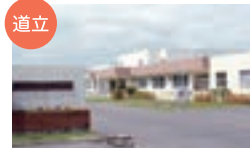
鷹栖中学校

道立



鷹栖高校

道立



鷹栖養護学校

子育て・教育支援

不妊治療費の助成	不妊に悩むご夫婦や不妊治療をお考えのご夫婦のため、高額な費用のかかる不妊治療費用の一部を助成し、経済的負担の軽減を図ります。	
産後ケア事業	産後に家族からの支援を受けることができず、心身の不調がある産後4ヵ月未満の母子の生活を応援するため、委託医療機関で宿泊型の産後ケアを実施します。産後ケアとは、産後の母体の回復の支援や授乳・もく浴などの育児相談や助言、子どもの発育・発達相談を、専門の医療機関で行い、母親と家族が健やかな育児ができるよう応援するものです。	
子ども医療費の助成	中学3年生(満15歳に達する日以後の最初の3月31日)までの入院・通院にかかる医療費が、全額助成されます。	
新生児聴覚検査費用助成	聴覚障がいを早期発見するため、新生児期に行われる初回検査費用を助成します。	
インフルエンザ予防接種助成	生後6ヵ月から中学3年生までのインフルエンザ予防接種費用の半額を助成し、経済的負担の軽減を図ります。	
子育ての支援体制・相談体制 保育から学校まで切れ目なく	保護者の方の事情に対応した、一時預かり保育、延長保育、土曜保育を実施しているほか、小学生の放課後児童クラブも充実(P19)。また、町独自に「子育て支援相談室」を開設して相談窓口をわかりやすく一元化し、乳幼児期から就学後まで、関係機関と連携して切れ目ない支援体制を整えています。	
多子世帯の保育料軽減	国の制度に加え、第2子以降は同時に園に限らず、町独自で保育園を軽減、第3子以降は無償化します。(3歳未満児) ※3歳以上児は国の制度により無償化	
就学前子どもの食材料費	就学前の子どもの給食提供に伴う食材料費として徴収される主食費及び副食費に要する費用を町が負担します。	
町内小・中学校に学習支援員・ 特別支援教育支援員の配置	子ども一人ひとりの基礎学力の定着を図るため、個別に学習や学校生活の支援を行う支援員を町独自で配置。希望者を対象とした土曜学習教室も開催するなど、きめ細かな支援体制を構築しています。	
鷹栖高校入学準備金の支給	鷹栖高校に入学した生徒に対し、入学準備金として1人につき10万円を支給します。	



老人会スポーツ大会



あったかす北野サロン



趣味クラブ

元気を生み出す「鷹栖町老人会」

1956年に設立され、北海道内では帯広市に次ぐ2番目という長い歴史を誇る「鷹栖町老人会」。設立以来、「自分たちで計画し、自分たちで実践する」主体的な活動を継続し、卓球やカラオケなど、文化・スポーツ活動を行う約30の趣味クラブでの交流も盛んです。会員自らがひとり暮らし高齢者宅を訪ね地域での孤立を防ぐ「友愛訪問」や、町内の子どもたちとの交流にも熱心に取り組んでいて、活発な活動が「支え合い」と住民の健康増進を支えています。

また、道内で2番目の歴史を誇る老人会の活動など、スポーツや文化を問わず団体・サークル活動が盛んで、子どもとシニア世代など多世代交流も活発です。つながり、元気を分かち合う、生きがいを持つ暮らしが実現できる町です。

「健康と福祉のまち」として、全国にも知られる取り組みを進めてきた鷹栖町。現在は「支え合い」を合言葉に、地域に住んでいる方が主役となつてつながり支え合う仕組みづくりを進め、誰もが気軽に集える「地域サロン」の整備などに力を注いでいます。サロンの一つ、スーパー店舗の一角に開設された「あったかす北野サロン」では、季節ごとに地域のサークルや園児、児童などの作品が掲示されたアットホームな雰囲気のスぺースで、お茶を飲みながら談笑する住民の姿がよく見られます。住民の自主運営で企画するイベントも催され、サロンを拠点に地域が支え合うつながりが創出され、育まれています。

地域住民の「支え合い」

すべての世代が幸せを感じて
いつまでも住み続けたい町
「あったかす」

福祉

鷹栖町のすごし方

* TAKASU LIFE *

おうちにサンタがやってくる!!
子どもたちに嬉しいサプライズ!!



「いつまでも子どもたちの夢を大切にしたい…」そんな思いから生まれた「おうちにサンタがやってくる!!」。事前に用意したプレゼントを社会福祉協議会に預けると、住民ボランティア扮するサンタクロースが、クリスマスの夜にプレゼントを直接ご家庭まで届けます。大人（高齢者）が地域の子どもの成長を思いやる土壌がある鷹栖町の暮らし。地域活動を通して多くの喜びと生きがいを感じることができます。

帰省したくなる楽しさ!!
たかす熱夏フェスタ



毎年8月第1週の土日に開催され、1万人（人口より多い!）ほどの人出でにぎわう“夏まつり”。町の特産グルメや旬の味覚を屋台で堪能し、多彩なステージイベントを楽しむことができます。フィナーレを彩る大花火は、大都市ほどの打ち上げ数はないものの、間近で眺めるからこそ感じられる“音”と“光”の迫力が人気です。熱夏フェスタを楽しみにして帰省する町出身者も多く、ふるさとと人をつなぎ続けるあったかなイベントです。

農産加エセンター「四季の里」で
自家製加工品づくり



餅つき



シフォンケーキ

町内の豊富な農作物を生かして、四季折々の加工品を町民が楽しく作れるよう、多種多様な機械が配置されています。加工室は3つに分かれ、ジュースや味噌、豆腐ができる「第1加工室」、もちが作れるほか真空凍結乾燥やレトルト加工ができる「第2加工室」、アイスクリームやパン、お菓子などが作れる「第3加工室」があります。施設には指導員がいるので、初めての方も気軽に利用できます。

地区の行事が
とにかくたくさん!!



鷹栖町は旧小学校区ごとに5つの地区に分かれており、各地区で公民館を中心に特色ある取り組みを行っています。夏場には運動会や盆踊り大会、冬場には文化祭など、各地域で伝統のある行事などを行っており、住んでいる方はもちろん、町内の別の地区や町外からも多くの人が集まり、あったかすな交流が行われています。

鷹栖町移住の支援制度をご利用ください

移住を希望される方に
住宅環境から開業まで鷹栖町が全力サポート

移住を応援します

起業にチャレンジ！ 開業支援



鷹栖町で新規開業される方を対象に、最大で150万円の補助金があります。飲食店や小売業などが対象で、店舗の新築や空き店舗・空き家の改修工事などに活用いただけます。

北野地区に2017年オープンした「Bistro Piece」は、昼はランチ限定でイタリアン、夜はスパニッシュ、フレンチと多様な料理を扱っており、おしゃれなビストロとして町内外問わず人気のお店です。空き家だった住宅をオーナーシェフの野原宗平さんが自らの手でリノベーション。

野原さんはもともと会社員として働いていましたが、29歳のときに「料理人となって店を開きたい」と料理の道へ進み、5年間の修行を経て、お店を開くという夢を実現させました。

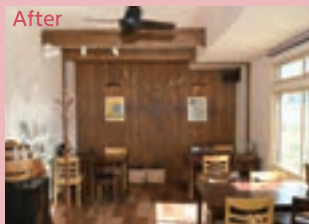


ランチで人気の、鷹栖牛を使ったピース特製ハンバーグ

Before



After



野原さん自ら改修した店内

●野原さんが夢の実現に活用したのは…

新規開業補助金 **最大150万円**※

【新規開業等支援事業補助金】

町内の新築店舗や空き店舗・空き家において新規開業する方に対し、補助金を交付します。



鷹栖町産業振興課・☎0166-87-2111

※表記金額は最大であり、内容によって補助金額が異なります。



鷹栖町移住プロモーション動画

住む人の笑顔・暮らし、住むまちの風景・自然を大切にする鷹栖町の移住プロモーション動画は

<http://www.town.takasu.hokkaido.jp/ijyuu/guidebook/movie.html>

こちらから



Bistro Piece(ビストロ ピース)

鷹栖町北野東2条1丁目8番1号

☎0166-76-4996

営業 11:00~14:00 (LO 13:30)

時間 17:30~21:00 (LO 20:30)



鷹栖町の空き家・空き地の情報は随時更新中！

空き家・空き地バンク



農業にチャレンジ！ 就農支援



専門指導員の指導のもと、きゅうりの生育について学ぶ研修生

新規就農を目指す方の研修施設として、2018年4月に農業交流センター「あったかファーム」が開設されました。農業で自立して生計をたてられる農業者を目標として2年間の研修に励みます。

1年目は主にあったかファーム内のビニールハウスできゅうり・トマト栽培を一から専門指導員のもと研修をします。2年目はきゅうりを栽培している農業者、離農を予定している農業者のもとで、より実践的な農業技術・経営・経理について、先輩農業者の間で学んでいきます。農作業のない冬場は農業経営に関する座学も行います。順調にいくれば3年目に離農を予定している農家を引き継ぐなど、独立して就農することが可能です。



2年目は離農を予定している農家などでより実践的な研修を行います。

●農業の経験はないけれど、鷹栖町で農業をしたい

農業次世代
人材投資資金

150万円/人・年

【町の独自支援】

研修期間から新規就農後まで技術習得や経営安定をサポートする各種制度をご用意。



就農に関する問い合わせは
鷹栖町産業振興課・☎0166-87-2111

鷹栖町農業交流センター「あったかファーム」

鷹栖町11線6号

問い合わせ

鷹栖町産業振興課
☎0166-87-2111
あったかファーム
☎0166-87-3366



まずはちょっと
暮らしませんか？

移住体験「ちょっと暮らし」



移住をご検討されている方を対象に、「ちょっと暮らし」を体験してもらう移住体験住宅をご用意しております。また、民間事業者運営の施設もご紹介いたします。鷹栖町の魅力を直接感じてみませんか。



1.鷹栖町移住体験住宅

【利用日数】7日間以上45日間以内

【利用料金】17,500円～

※料金は利用日数により異なります。

2.ゲストハウス“あじさい”

【利用料金】4,000円/1泊

※11月～4月は500円増。

3.ノーマライゼーションセンター

【利用料金】15,270円/1泊

※11月～4月は5割増。大人数収容可。

お問い合わせ

鷹栖町 総務企画課／☎0166-87-2111



表紙写真:「鷹栖町食材で食事会」

1.トマトジュースオオカミの桃[㈱鷹栖町農業振興公社] 2.鷹栖牛[㈱新田ファーム] 3.ジャンボ椎茸[祐助安(すけやす)農場] 4.愛すご飯[たいせつ農業協同組合] 5.ハスカップジャム[㈱バイオアグリたかす] 6.ななつぼしシフォン[米(まい)・こっこ] 7.純粹はちみつ[みつばち工房山路(やまじ)] 8.エゾ鹿肉缶詰[鹿肉レストラン山恵(さんけい)] 9.各種パン[天然酵母パン「月のうさぎ」] 10.あっぱれあっぱれ三升漬[有稲華屋] 11.鷹栖町産ななつぼし[鷹栖町] 12.伝承館の手づくりもめん豆腐[手造り豆腐料理の店伝承館] 13.豆乳プリン[社会福祉法人鷹栖共生会]

ぜひ鷹栖町に遊びにきてください

ACCESS

〔道内主要都市までの所要時間目安〕

- 札幌市:120分 ●旭川市:25分 ●富良野市:100分
- 小樽市:140分 ●稚内市:260分 ●函館市:340分
- 釧路市:310分 ●千歳市:130分 ●帯広市:220分

※鷹栖町中心部(役場付近)から各都市中心部まで、車で移動した場合のおおよその所要時間です。(高速道路や一般国道などを通行)

〔町内交通機関〕

- 道北バス(旭川市↔鷹栖町)-23本/日

※便によって途中停車するバス停が異なります。

※季節(夏・冬)のダイヤ改正及び曜日によって便数が変動する場合があります。

- 町営バス(鷹栖町市街地↔郊外地区)

※予約運行制。



お問い合わせ

北海道鷹栖町 総務企画課

〒071-1292 北海道上川郡鷹栖町南1条3丁目5番1号

TEL: 0166-87-2111・FAX: 0166-87-2196

✉ kikaku@town.takasu.lg.jp

<http://www.town.takasu.hokkaido.jp/>



鷹栖町ホームページ



鷹栖町移住サイト

鷹栖町 移住 検索